

皆様おはようございます。

台風が近づいています。今晚から明日にかけて、勢力の強い台風がやって来るようですので、ぜひ皆様お気をつけください。

さて、黙示録も5章まで進んでまいりました。

最初の3章では、アジア州の7つの教会に宛てての主の言葉が語られ、続いて4章からは天の御座を知り囲む人や生き物による天での礼拝の姿が描かれています。

先週は、24人の長老たちと4つの生き物による礼拝と賛美と祈り、執り成しの姿が知らされました。

今日も引き続き、天の神様の御座の周りで、24人の長老と四つの生き物が生き動き、賛美し、礼拝している姿が記されています。

5:1 わたしはまた、御座にいますかたの右の手に、巻物があるのを見た。その内側にも外側にも字が書いてあって、七つの封印で封じてあった。

4章1節でヨハネは、天から語りかけるこの声を聞きました。

「ここに上ってきなさい。そうしたら、これから後に起るべきことを、見せてあげよう」
そして5章ではその巻物が登場します。

「その内側にも外側にも字が書いてあって、七つの封印で封じてあった。」

そこにはびっしりと文字が書いてありますが、七つの封印により、その中身を見ることが出来ません。

2 また、ひとりの強い御使が、大声で、「その巻物を開き、封印をとくのにふさわしい者は、だれか」と呼ばわっているのを見た。

詩篇 119:127 それゆえ、わたしは金よりも、純金よりもまさってあなたの戒めを愛します。

119:128 それゆえ、わたしは、あなたのもろもろの／さとしにしたがって、正しき道に歩み、すべての偽りの道を憎みます。／ペ

119:129 あなたのあかしは驚くべきものです。それゆえ、わが魂はこれを守ります。

119:130 み言葉が開けると光を放って、無学な者に知恵を与えます。

119:131 わたしはあなたの戒めを慕うゆえに、口を広くあけてあえぎ求めました。

119:132 み名を愛する者に常にされるように、わたしをかえりみ、わたしをあわれんでください。

119:133 あなたの約束にしたがって、わが歩みを確かにし、すべての不義に支配されないようにしてください。

119:134 わたしを人のしえたげからあがなってください。そうすればわたしは、あなたのさとしを守ります。

119:135 み顔をしもべの上に照し、あなたの定めを教えてください。

119:103 あなたのみ言葉はいかにわがあごに／甘いことでしょう。蜜にまさってわが口に甘いのです。

119:104 わたしはあなたのさとしによって知恵を得ました。それゆえ、わたしは偽りのすべての道を憎みます。／ヌン

119:105 あなたのみ言葉はわが足のともしび、わが道の光です。

御言葉の扉が開くと、光が差し出で、わきまのない者に悟りを与えます。知恵を与えます。御言葉はわが足の灯、わが道の光。しかし私たちは初めはその御言葉を知ろうとせず、御言葉により頼もうとせず、自らの力と思いと悟りとで生きようとしていました。

士師記 21:25 そのころ、イスラエルには王がなかったので、おのおの自分の目に正しいと見るところをおこなった。

このように人は、自分のしたいがままに振る舞おうとしますが、その先に滅びが広がっていることを知りません。

主を畏れず、いつの間にか主から遠く離れてしまい、迷い出て、さまよっているにも変わらず、自分は大丈夫だ、正しい道を進んでいると考えるのが人の愚かさです。しかし人は正しいことをすることが出来ないがゆえにいつもいけにえを携えて神の宮に行かなければならないのです。

ヘブル 10:31 生ける神のみ手のうちに落ちるのは、恐ろしいことである。

10:32 あなたがたは、光に照されたのち、苦しい大きな戦いによく耐えた初めのころのことを、思い出してほしい。

10:33 そしられ苦しめられて見せ物にされたこともあれば、このようなめに会った人々の仲間にもされたこともあった。

10:34 さらに獄に入れられた人々を思いやり、また、もっとまさった永遠の宝を持っていることを知って、自分の財産が奪われても喜んでそれを忍んだ。

10:35 だから、あなたがたは自分の持っている確信を放棄してはいけない。その確信には大きな報いが伴っているのである。

10:36 神の御旨を行って約束のものを受けるため、あなたがたに必要なのは、忍耐である。

10:37 「もうしばらくすれば、／きたるべきかたがお見えになる。遅くなることはない。

10:38 わが義人は、信仰によって生きる。もし信仰を捨てるなら、／わたしのたましいはこれを喜ばない」。

10:39 しかしわたしたちは、信仰を捨てて滅びる者ではなく、信仰に立って、いのちを得る者である。

しかし、この恵みの御言葉、救いの言葉である神の巻物は七つの封印がなされ、解き明かされることはありませんでした。人は神様から遠く隔たってしまう、御言葉を求めることもせず、そして神様から断絶の中にありました。誰か執り成してくださる方がなければ、回復することは不可能な中にありました。

マタイ 7:6 聖なるものを犬にやるな。また真珠を豚に投げてやるな。恐らく彼らはそれらを足で踏みつけ、向きなおってあなたがたにかみついてくるであろう。

7:7 求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。

3 しかし、天にも地にも地の下にも、この巻物を開いて、それを見ることのできる者は、ひとりもいなかった。

4 巻物を開いてそれを見るのにふさわしい者が見当らないので、わたしは激しく泣いていた。

御言葉の恵みにあずかることが出来ず、真理から迷い出、人は激しく泣くのみです。ふさわしい執り成し手がないのです。神と人との間には深い深い溝があり、人は神から隔たり、その声を聞こうとする者はありません。その断絶の中でヨハネは各泣き悲しみます。

5 すると、長老のひとりがわたしに言った、「泣くな。見よ、ユダ族のしし、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得たので、その巻物を開き七つの封印を解くことができる」。

ダビデのすえ、若枝、ユダ族の獅子、イエス様が人のために勝利を得、嚴重に封印されていた七つの封印を解き、御言葉を解き明かしてくださるのです。

申命記 30:10 これはあなたが、あなたの神、主の声に聞きしたが、この律法の書にしるされた戒めと定めとを守り、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に帰するからである。

30:11 わたしが、きょう、あなたに命じるこの戒めは、むずかしいものではなく、また遠

いものでもない。

30:12 これは天にあるのではないから、『だれがわれわれのために天に上り、それをわれわれのところへ持ってきて、われわれに聞かせ、行わせるであろうか』と言うに及ばない。

30:13 またこれは海のかなたにあるのではないから、『だれがわれわれのために海を渡って行き、それをわれわれのところへ携えてきて、われわれに聞かせ、行わせるであろうか』と言うに及ばない。

30:14 この言葉はあなたに、はなはだ近くあってあなたの口にあり、またあなたの心にあるから、あなたはこれを行うことができる。

天におられるお方が、人となりて生まれ、十字架の贖いをなして御言葉の封印を破り、聖霊を遣わして人の心の中に神の御霊を、神の御言葉を宿らせてくださり、恵みと憐れみと知恵とを人の心に宿してくださったこと、そして人が御言葉を行うことが出来るようにして下さったこと、この御業は偉大です。

「泣くな。見よ、ユダ族のしし、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得た」

泣くな、見よ。泣くな、見よ、キリストを。主は私たち弱い者のために、神様から遠く離れた頑固で強情な者のために贖いをなしてくださり、遠く隔たっていた私たちを神様の所に導いてくださいました。聖霊により御言葉を悟ることが出来るようにして下さいました。

6 わたしはまた、御座と四つの生き物との間、長老たちの間に、ほふられたとみえる小羊が立っているのを見た。それに七つの角と七つの目とがあった。これらの目は、全世界につかわされた、神の七つの霊である。

7 小羊は進み出て、御座にいますかたの右の手から、巻物を受けとった。

屠られた小羊。七つの力に満ち、七つの目をもって全世界を見渡し、うめくようにして執り成して下さる聖霊。

ローマ 8:26 御霊もまた同じように、弱いわたしを助けて下さる。なぜなら、わたしたちはどう祈ったらよいかわからないが、御霊みずから、言葉にあらわせない切なるうめきをもって、わたしたちのためにとりなして下さるからである。

8:27 そして、人の心を探り知るかたは、御霊の思うところがなんであるかを知っておられる。なぜなら、御霊は、聖徒のために、神の御旨にかなうとりなしをして下さるからである。

この小羊イエス様は、ご自分の贖いの勝利により御言葉の封印を解き、贖いのゆえに遣わさ

れた聖霊により人に御言葉を取り次いでくださいます。

5:8 巻物を受けとった時、四つの生き物と二十四人の長老とは、おのおの、立琴と、香の満ちている金の鉢とを手を持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖徒の祈りである。

5:9 彼らは新しい歌を歌って言った、「あなたこそは、その巻物を受けとり、封印を解くにふさわしいかたであります。あなたはほふられ、その血によって、神のために、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から人々をあがない、

5:10 わたしたちの神のために、彼らを御国の民とし、祭司となさいました。彼らは地上を支配するに至るでしょう」。

聖徒たち全体の熱き祈り。それは24人の長老たちの金の鉢の中に香り良き捧げものとして蓄えられています。それら聖徒たちの祈りを携えて、四つの生き物と二十四人の長老とは小羊の前にひれ伏し、新しい賛美の歌を主にささげました。

「あなたこそは、その巻物を受けとり、封印を解くにふさわしいかたであります。あなたはほふられ、その血によって、神のために、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から人々をあがない、10 わたしたちの神のために、彼らを御国の民とし、祭司となさいました。彼らは地上を支配するに至るでしょう」。

1 ペテロ

2:4 主は、人には捨てられたが、神にとっては選ばれた尊い生ける石である。

2:5 この主のみもとにきて、あなたがたも、それぞれ生ける石となって、霊の家に築き上げられ、聖なる祭司となって、イエス・キリストにより、神によるこぼれる霊のいけにえを、ささげなさい。

2:6 聖書にこう書いてある、／「見よ、わたしはシオンに、／選ばれた尊い石、隅のかしら石を置く。それにより頼む者は、／決して、失望に終ることがない」。

2:7 この石は、より頼んでいるあなたがたには尊いものであるが、不信仰な人々には「家造りらの捨てた石で、隅のかしら石となったもの」、

2:8 また「つまずきの石、妨げの岩」である。しかし、彼らがつまずくのは、御言に従わないからであって、彼らは、実は、そうなるように定められていたのである。

2:9 しかし、あなたがたは、選ばれた種族、祭司の国、聖なる国民、神につける民である。それによって、暗やみから驚くべきみ光に招き入れて下さったかたのみわざを、あなたがたが語り伝えるためである。

5:11 さらに見ていると、御座と生き物と長老たちとのまわりに、多くの御使たちの声が上

がるのを聞いた。その数は万の幾万倍、千の幾千倍もあって、

5:12 大声で叫んでいた、「ほふられた小羊こそは、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと、栄光と、さんびとを受けるにふさわしい」。

御座と生き物の周りに多くの、数えきれない生徒たちの姿があります。

ここ数千年の間、どれだけ多くの人たちがイエス様によって救いを得て、天に上り、賛美と祈りと礼拝とを捧げているのでしょうか。

「ほふられた小羊こそは、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと、栄光と、さんびとを受けるにふさわしい」

ヘンデルのメサイア、ハレルヤコーラスを思わせる、大群衆による地鳴りをするような大音量の賛美の音が天国にはこだましています。

屠られた小羊。このお方が今、玉座と長老・生き物たちの間におられて、神様と被造物とを執り成し、贖いを成し遂げられ、この比類なき偉大な、完全な救いのために造られた者全てが感謝と賛美に沸き返っています。

「ほふられた小羊こそは、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと、栄光と、さんびとを受けるにふさわしい」

5:13 またわたしは、天と地、地の下と海の中にあるすべての造られたもの、そして、それらの中にあるすべてのものの言う声を聞いた、「御座にいますかたと小羊とに、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように」。

5:14 四つの生き物はアアメンと唱え、長老たちはひれ伏して礼拝した。

天と地、地の下と海の中にあるすべての造られたもの、そして、それらの中にあるすべてのものの言う声があがります。

「御座にいますかたと小羊とに、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように」

天の中心、世界の中心に屠られた御子、イエス・キリストはおられ、今に至るまで、常に御子は世界の中心でほめたたえられ、感謝と賛美と礼拝を受けておられます。

私たちもまた、そのおびたしい群衆と共に今、共にこの贖い主、御子、小羊であるイエス様を礼拝しています。

天では一つの歌と、応答の歌がこだましています。

「その巻物を開き、封印をとくのにふさわしい者は、だれか」

「あなたこそは、その巻物を受けとり、封印を解くにふさわしいかたであります。」

「あなたはほふられ、その血によって、神のために、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から人々をあがない、わたしたちの神のために、彼らを御国の民とし、祭司となさいました。彼らは地上を支配するに至るでしょう」

「ほふられた小羊こそは、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと、栄光と、さんびとを受けけるにふさわしい」

「御座にいますかたと小羊とに、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように」

イザヤ53章を読みながら、救い主、小羊イエス様を私たちも、天の賛美に合わせて、いつまでも賛美し、感謝をおささげしたいと思います。

53:1 だれがわれわれの聞いたことを／信じ得たか。主の腕は、だれにあらわれたか。

53:2 彼は主の前に若木のように、かわいた土から出る根のように育った。彼にはわれわれの見るべき姿がなく、威厳もなく、われわれの慕うべき美しさもない。

53:3 彼は侮られて人に捨てられ、悲しみの人で、病を知っていた。また顔をおおって忌みきらわれる者のように、彼は侮られた。われわれも彼を尊ばなかった。

53:4 まことに彼はわれわれの病を負い、われわれの悲しみをになった。しかるに、われわれは思った、彼は打たれ、神にたたかれ、苦しめられたのだと。

53:5 しかし彼はわれわれのとがのために傷つけられ、われわれの不義のために砕かれたのだ。彼はみずから懲らしめをうけて、われわれに平安を与え、その打たれた傷によって、われわれはいやされたのだ。

53:6 われわれはみな羊のように迷って、おのおの自分の道に向かって行った。主はわれわれすべての者の不義を、彼の上におかれた。

53:7 彼はしえたげられ、苦しめられたけれども、口を開かなかった。ほふり場にひかれて行く小羊のように、また毛を切る者の前に黙っている羊のように、口を開かなかった。

53:8 彼は暴虐なさばきによって取り去られた。その代の人のうち、だれが思ったであろうか、彼はわが民のとがのために打たれて、生けるものの地から断たれたのだと。

53:9 彼は暴虐を行わず、その口には偽りがなかったけれども、その墓は悪しき者と共に設けられ、その塚は悪をなす者と共にあった。

53:10 しかも彼を砕くことは主のみ旨であり、主は彼を悩まされた。彼が自分を、とがの供え物となすとき、その子孫を見ることができ、その命をながくすることができる。かつ主のみ旨が彼の手によって栄える。

53:11 彼は自分の魂の苦しみにより光を見て満足する。義なるわがしもべはその知識によって、多くの人を義とし、また彼らの不義を負う。

53:12 それゆえ、わたしは彼に大いなる者と共に／物を分かち取らせる。彼は強い者と共に獲物を分かち取る。これは彼が死にいたるまで、自分の魂をそそぎだし、とがある者と共に数えられたからである。しかも彼は多くの人の罪を負い、とがある者のためにとりなしをした。

◇祈禱；天の父なる神様、今日の礼拝を感謝します。御言葉の真理から離れ、弱い者で罪に容易に落ち、逃げ惑い、さまよい泣く者のために、御子イエス様が贖いをなし、救いの道を開いて聖霊を与え、赦しと真理のうち、賛美と感謝の生涯へと招いて下さいましたことを感謝いたします。今週もあなたの憐れみと慈しみ、力強い御手の中のお導きをお願いいたします。子供からお年寄りまで、あらゆる年齢の方々が、この時こそ教会にて、イエス・キリストに出会うことができますようお願いいたします。私たちの家族と、地域の方々を祝福して下さい。主イエス様の御名によって祈ります。アーメン